

2017年～2018年度 国際ロータリーのテーマ



ロータリー：
変化をもたらす

2017～18年度 国際ロータリー会長
イアン H.S. ライズリー 氏



『新緑のゴルフ場』 写真提供：鈴木敏之 会員

5月は青少年奉仕月間

2017～2018年度(第60期 小原年度)

5月第1例会プログラム

5月10日(第2938回) VOL. **38**

- 点 鐘
- 国歌斉唱
- クラブソング
- ビジター紹介
- 会長挨拶
- 幹事報告・委員会報告
- 会 食
- 誕生祝・結婚記念祝・入会記念祝
- ロータリーの友について
- クラブフォーラム
- にこにこBOX
- 出席報告
- 点 鐘
- クラブソング

- 会 長
- ともに歩もう
親睦活動委員会
- 親睦活動委員会
公共イメージ委員会
- S.A.A
出席委員会
- 会 長
- ともに歩もう

RI(国際ロータリー)の創立:1905(明治38) 日本のロータリー創立:1920(大正9)

RI第2820地区 茨城県

RI(国際ロータリー) 承認 日本国内247番
創立 1958年2月14日(昭和33年)
承認 1958年3月7日(昭和33年)

事務局：土浦市中央2-16-9 (常陽銀行4F)
U R L <http://www.tsuchiura-rc.org>
例会場：L'AUBE Kasumigaura

土浦ロータリークラブ

姉妹クラブ RI第3520地区 台北陽明扶輪社
会長 小原 芳道 幹事 平島 隆之

TEL 029-822-1250 FAX 029-824-8830
E-mail office@tsuchiura-rc.org
毎週木曜日 12:30～13:30

★ ★ ★ ★ ★
60th
ANNIVERSARY

卓話「かすみがうらマラソン報告」

飯山 孝之

第28回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン並びにウォーキング大会が国内外から24,000人を超えるエントリーを受け「甦れ、霞ヶ浦、水はスポーツの源」「体験する福祉」「ノーマライゼーションの実践」のテーマのもと、4月15日盛大に開催されました。

大会当日は、朝のうち悪天候風雨が強いなか開始されましたが、午前中には風雨もおさまり、ランナーにとっては良いコンディションになったようでありました。悪天候であったため、当日の参加者は16,500人程度となりました。

ウォーキングについても、RC、RAC会員がボランティアとして参加され、大会を盛り上げ全員が完歩されました。

来年29回大会も開催される予定でありますので、御協力、ご支援をお願い致します。



第28回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソン
2018年4月15日(日)開催

*気象状況 10:00 天候 雨 気温 17.5℃ 湿度97.6% 風向 南西 風速 4.9m/S

	種目	フルマラソン	10マイル	5キロ	ウォーキング	合計
エントリー者数(人)	一般の部	16,611	5,738	1,215	344	23,908
	盲人の部	61	55	27	-	143
	合計	16,672	5,793	1,242	344	24,051
出走者数(人)	一般の部	11,730	3,683	814	163	16,390
	盲人の部	53	45	21	-	119
	合計	11,783	3,728	835	163	16,509
出走率(%)	一般の部	70.62%	64.19%	67.00%	47.38%	68.55%
	盲人の部	86.89%	81.82%	77.78%	-	83.22%
	合計	70.68%	64.35%	67.23%	47.38%	68.64%
完走者数(人)	一般の部	11,100	3,663	814	156	15,733
	盲人の部	46	45	21	-	112
	合計	11,146	3,708	835	156	15,845
完走率(%)	一般の部	94.63%	99.46%	100.00%	95.71%	95.99%
	盲人の部	86.79%	100.00%	100.00%	-	94.12%
	合計	94.59%	99.46%	100.00%	95.71%	95.98%



国際活動奉仕報告

国際奉仕副委員長 中島 賢一

Kizuna の概要

より良いロータリーのきずなが生まれることを願って。

ロータリーは世界中ほぼ全ての地域にクラブが存在し、120万人、3500以上のクラブが活動をしています。我々はR.I.の方針のもと 地元を根ざし地域の人々とともに草の根活動をしています。各クラブ間、特に海外の他クラブとの交流はそんなに多くはないのではないのでしょうか。国際奉仕活動や社会福祉活動をする上で、有用な情報やコネクションが十分とは言えません。そこでロータリアン同士が必要な時に自由に情報交換が行えるコネクションツールが必要ではないかと考えました。テレビのニュースでは、自然災害による被害や移民問題、女性や子供達が抱える問題などを耳にしますが、我々はどのような奉仕ができるのでしょうか？ このフォーラムを軸にロータリアン同士で風通しの良い情報共有の環境を作ります。見知らぬ街のロータリアン同士が多岐にわたり横のつながりを持つことにより、価値がある奉仕活動へとつながること、より良いロータリーのきずなが生まれることを願っています。

<http://www.kizuna-rotary.com/bord/index.cgi>

皆様大いに活用し、宣伝してください!!



地区研修・協議会に参加して

次年度会長 沼田 義雄

去る4月29日に水戸プラザホテルにて開催された2018～2019年度 国際ロータリー 2820地区 地区研修・協議会に参加いたしました。本セミナーは、高橋ガバナーエレクト主催するセミナーで、目的は、次期クラブ会長が次年度の会長となるための準備であり、意欲を高めるための協力関係の機会を作る場でありました。

次期高橋賢吾ガバナーエレクトは、RIテーマに沿って「BE INSPIRATION」(インスピレーションになろう)の目的を達成し、ロータリーは「地域社会と世界に向けて手を取り合って持続的な変化を生み出しましょう」と訴えております。

このRI会長エレクトのテーマを受けて、次年度地区スローガンを「ロータリーの心と力を地域社会へ」としてあります。そこで我々土浦ロータリーのスローガンとして「充実の70周年に向けて確かな第一歩」といたしました。これからも土浦ロータリー発展の為頑張りたいと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願い致します。

2820地区目標

- ・クラブのサポートと強化
- ・人道的奉仕の重点化と増加
- ・公共イメージと認知度の向上
- ・青少年への支援と学友連携の強化
- ・ロータリー財団と米山奨学会への支援

土浦RAC 幹事報告

土浦RAC 幹事 濱脇 賢一

平成30年4月15日(日) 於：霞ヶ浦周辺

テーマ：「かすみがうらウォーキング」

内容：かすみがうらマラソンと同時開催されたかすみがうらウォーキングの協力団体のボランティアスタッフとして、参加した。土浦駅東口にて開会后、歩崎公園から出発し、川口運動公園に向けて約19kmをウォーキングをした。川口運動公園でゴールした後、同会場内で閉会を行った。

成功点：ウォーキングを行う中で土浦RCの皆様や様々な人との交流の機会となった。また、休憩所での弁当や飲み物の配布など積極的にスタッフとして動くことが出来た。非常に大勢の人が参加する事業にスタッフとして参加することで地域への関心を高めることが出来た。

反省点：盲人参加者への直接的な補助をやる機会が無かったため、社会奉仕としての効果があまりなかった。

総評：〔土浦RC 小原芳道 会長〕

これまでかすみがうらウォーキングには毎年ローターアクトも参加してもらっていましたが、今回は、天候の影響もあり盲人の方が来られませんでした。再結成したという事で、来年からも是非参加してもらいたと思います。本日は、本当にご苦勞様でした。

